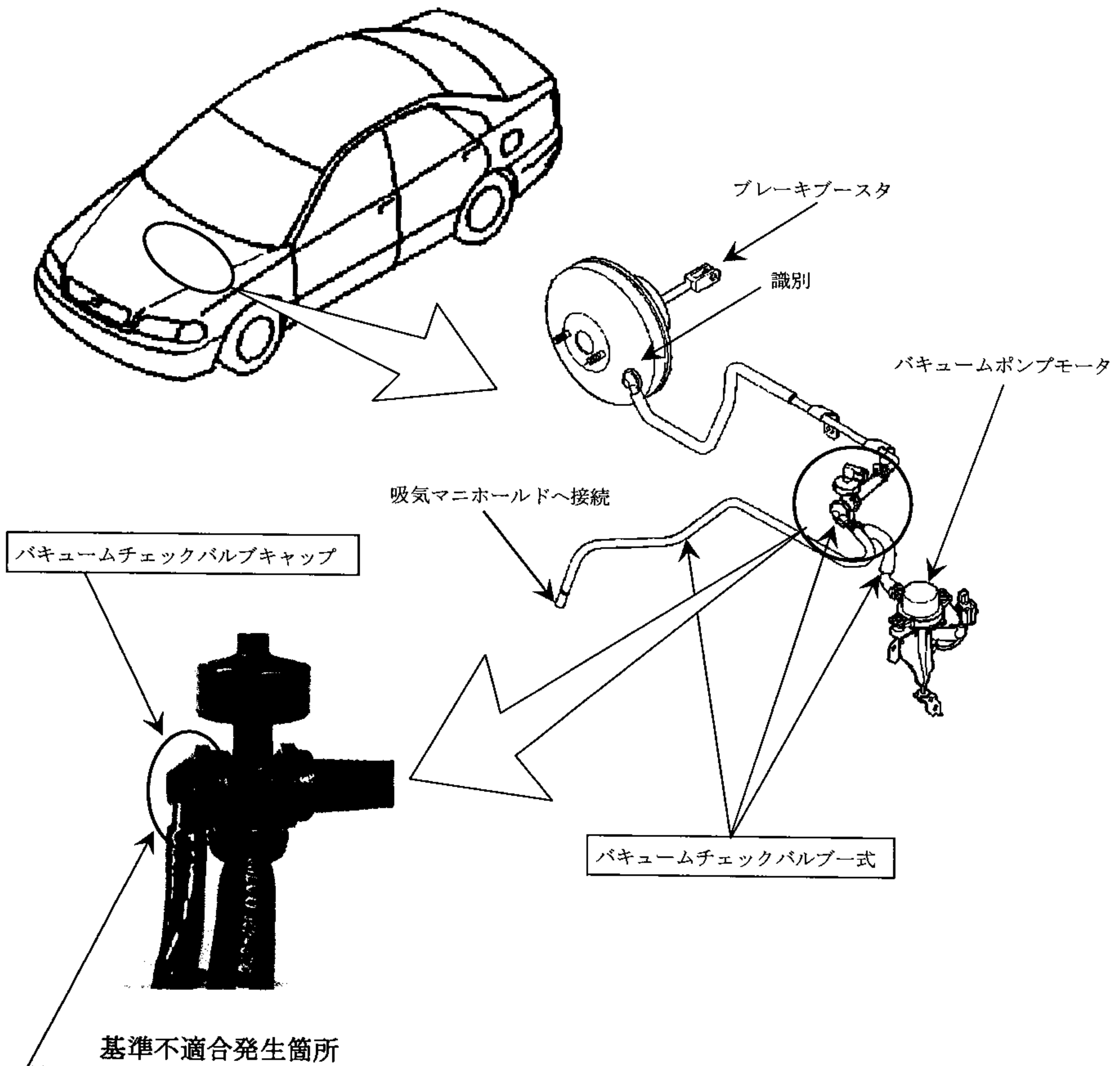


改善箇所説明図



ブレーキブースタと吸気マニホールド間のチェックバルブキャップの溶着が不適切なものがあるため、エンジンの振動等により当該チェックバルブキャップがはずれることがある。そのため、ブレーキブースタへの負圧がなくなり、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容：

全車両、バキュームチェックバルブ式のデートコードを点検し、対象となるものは良品と交換する。

注意： は交換部品を示す。

識別：作業完了後、ブレーキブースタに黄色ペイントを塗布する。